

神小家庭学習ガイド

上里町立神保原小学校



- ◆宿題に毎日取り組み、必ず提出する。
 - ◆毎日、同じ時間に家庭学習に取り組む。
 - ◆家庭学習時間は、学年×10分+10分。
 - ◆基本的に学校は学習を理解するところであり、学習内容を定着させるにはその日の学習を家庭学習で復習することが必要。また、その日の学習を3日後、2週間後など、少し時間をあけてから再度復習させるとより効果的。
- 習慣化**させる！学習する体を作る！

学年	主な宿題の内容	時間の目安	保護者へのお願い	
1年	☆ひらがな練習 ☆漢字練習 ☆計算練習 ☆音読	20分	◎その日の宿題の様子を見て、丸つけをしてあげてください。 「ていねいに書けたね」 「計算間違いはないかな」 「大きい声で読めたね」など ※連絡帳を見て、宿題の確認をしてください。	
2年	☆漢字練習 ☆計算練習 ☆音読	30分		
3年	基礎・基本の定着となるもの	☆漢字練習 ☆計算練習 ☆音読	40分	◎宿題を丁寧・確実に取り組んでいるか確認してください。 「丁寧に書いているね」 「正確に解けているね」 「すらすらと音読しているね」 「提出期限を守ってね」 など ※連絡帳を見て、宿題をすべて取り組んでいるか確認(✓)してください。
4年		☆自主学習 1ページ以上	50分	
5年		※3年生は2学期から	60分	
6年		・調べ学習 (総合・社会・理科など)	70分	

☆は毎日取り組む宿題

- ◆宿題だけでなく自主学習にも取り組みましょう。(1・2年生は時間が余ったら)
- ◆短い時間を有効活用しましょう。

低学年

短時間で終わる無理のない取り組みが大切です。保護者の方のかかわりが子どもにはうれしく、継続にもつながります。

中学年

「よくがんばったね」と励みになる言葉をかけてください。
無理のない目標を決めて取り組ませることが、次へのやる気を生み出します。
お家の人と一緒に学ぼうという気持ちを大切にいただくとありがたいです。

高学年

自分から進んで学習することが大切です。毎日、時間を決めて取り組み、自分に必要な学習を選んで行いましょう。また、慣れてきたらほかの人の自主学習も見て、良いものをまねしてみたり、ふだん取り組まない学習にもチャレンジしたりして、内容の充実した学習になるように心がけて取り組みましょう。

教科ごとのポイント

国語

◎漢字の練習をするときは、正しく丁寧に、そして使えるようにしましょう。

まずは漢字をよく見て、正しく書けるようにします。そして「とめ」「はね」「はらい」「おれ」を最後まで意識して書かせましょう。（雑になるとこの4つがなくなり、形が崩れます）また、漢字は覚えて使えるようにすることが大切です。学習した漢字を使って文を作ったり、様々な熟語を書いたりして生活の中で使えるようにしていきましょう。

◎教科書を繰り返し音読しましょう。

教科書は、子どもの成長に応じて身に付けさせたい表現や語句などが多く含まれています。表現や語句を覚えると、話すときや文章を書くときにも使えるようになります。はっきりした発音で声に出して正確に読み（特に漢字の読み方）、教科書を見なくても言えるくらいにすることが大切です。また、音読を毎日続けることで、最終的には「初めて読む文章でもすらすらと音読できる」ような力を育みましょう。

●読書に親しみましょう。

子どもの成長に合わせて、読み聞かせをしたり、図書館を利用したりして、本に親しむ機会を多く作ることが大切です。読書をする子は必ず学力が伸びます。

◎文章を書く習慣をつけましょう。

低学年では、日記など身の回りのことを順序よく書けるようにします。高学年では社会の出来事や生活の中で疑問に思ったことについて、自分の考えをはっきりさせて書けるようにします。

●辞書を活用しましょう。

3年生で国語辞典の使い方、4年生で漢字辞典の使い方を学習します。初めて学ぶ語句については、辞書を活用して意味を調べ、その語句が文章の中でどのように使われているか理解するよう心がけます。身近に辞書を置き、家庭で調べる習慣をつけましょう。

【自主学習のおすすめメニュー】

- ・日記（低学年）
- ・本を読んだ感想
- ・おすすめの本の紹介
- ・四字熟語、ことわざ、方言、慣用句調べ
- ・短文づくり
- ・視写（教科書、詩、物語を写す）
- ・部首集め
- ・ローマ字
- ・名作を読もう
- ・意味調べ
- ・おもしろ作文
- ・家族の紹介作文
- ・お話づくり
- ・なりきり作文
- ・部首集め
- ・漢字クイズ
- ・新聞づくり
- ・詩や俳句をつくろう
- ・『あ』のつく言葉を集めよう



算数

◎計算練習を繰り返し行いましょう。

計算は、問題を解くための重要な技能です。計算がスムーズにできないと、問題を解くときに困ることがあります。速く、正確に解けるようにしましょう。（百マス計算がおすすめです。とにかく早く、正確に。毎日行くと効果的）

◎授業の復習をしましょう。

間違えた問題は、必ずもう一度取り組みましょう。どうして間違えたのか理解することが大切です。また、今教わっていることは次の単元や次の学年の学習で使いますので、理解せずに進むとつまずきの原因になります。「その日のうちに理解」が基本です。

◎図や表を書いてみましょう。

コンパスや三角定規、分度器を使って図形を書いてみましょう。きれいにきちんと書けるようになることが大切です。

◎算数が好きな子は、難しい問題にチャレンジしてみましょう。

もっと勉強したいときは、発展的な問題に取り組んでみましょう。どんな問題がよいか先生に相談してみましょう。

【自主学習のおすすめメニュー】

- ・まちがえやすい計算
- ・テストの問題にもう一度チャレンジ
- ・計算ドリルや問題集
- ・授業や宿題のプリント問題にもう一度チャレンジ
- ・難しい応用問題
- ・間違いやすい文章題
- ・問題づくり(式と答えも)
- ・百マス計算



社会

◎授業の復習をしましょう。

教科書をもう一度読み、大切な言葉をノートにまとめてみましょう。

◎調べ学習を進めてみましょう。

地図帳や資料集を身近に置き、授業やニュースなどで話題になった国や地域を調べてみましょう。

◎新聞や歴史年表などの形にまとめてみましょう。

学習したことや調べたことを分かりやすい形にまとめてみましょう。

●身近な社会的な事象を話題にしましょう。

子どもの成長に応じて、社会の出来事を話題にしたり、図書館や博物館、郷土資料館などに家族で出かけたりする体験を大切にしましょう。

【自主学習のおすすめメニュー】

- ・県庁所在地調べ
- ・名産地調べ
- ・世界の国調べ
- ・埼玉県調べ
- ・地域の特徴調べ
- ・県名・地名調べ
- ・国旗調べ
- ・歴史人物調べ
- ・上里町の特徴調べ
- ・リサイクルに挑戦



理科

◎授業の復習をしましょう。

教科書をもう一度読み、大切な言葉をノートにまとめてみましょう。

◎身近な動植物を飼育・栽培するなどの体験をしましょう。

自然に触れ、疑問に思ったことを調べてみましょう。植物図鑑や昆虫図鑑などの本が身近にあると良いでしょう。

◎身近な自然現象について疑問に思ったことを調べてみましょう。

体のこと、天気、星、空気、水・・・「不思議だな」と思うことを調べてみましょう。科学館や博物館などに行って、実際に見たり体験したりしてみましょう。

【自主学习のおすすめメニュー】

- ・昆虫調べ
- ・星空観察
- ・おもしろ実験
- ・野鳥観察
- ・花を育てよう
- ・小動物を育ててみよう
- ・植物調べ
- ・自由研究
- ・〇〇観察日記
- ・動物園に行って観察
- ・虫を飼ってみよう



生活

◎動物や植物の世話をしましょう。身近な地域になにかがあるか興味をもってみましょう

音楽

◎家族で授業で習った歌などを歌ってみましょう。

◎鍵盤ハーモニカ、リコーダーなど繰り返し練習しましょう。

図画工作

◎おる、包む、しぼるなど指先を使った経験をたくさんしましょう。

●はさみ、カッターなど、正しい道具の使い方ができるよう教えてあげてください。

家庭

◎学習したことを実生活に役立てましょう。

●家族の一員としての自覚を持たせることが大切です。

体育

●休日には、なわとびやランニングなどに家族で取り組んでみましょう。

●肩もみで握力を鍛えたり、キャッチボールをして投力を向上させたいみましょう。

総合的な学習の時間

◎授業で取り組んでいることを中心に、いろいろ調べてみたい、詳しい人にインタビューしたいしてみましょう。

【おすすめメニュー】

- ・写生やポスター
- ・料理や掃除、洗濯
- ・体力づくり
- ・新聞、雑誌、インターネットなどを使って調べ学習
- ・工作や小物づくり
- ・楽器練習
- ・英会話

